

# 平成 29 年度 事業計画

社会福祉法人 窓 ふじの子保育園

## 1. 園児の確保

### (1) 園児見込数

|      | 定員 | 園児数 | 組数 |
|------|----|-----|----|
| 0 歳児 | 6  | 6   | 1  |
| 1 歳児 | 9  | 9   | 1  |
| 2 歳児 | 10 | 12  | 1  |
| 3 歳児 | 10 | 12  | 1  |
| 4 歳児 | 12 | 11  | 1  |
| 5 歳児 | 13 | 12  | 1  |
| 計    | 60 | 62  | 6  |

### (2) PR の方法

- ①要覧、ホームページの充実を図り、園運営の理解を深める。
- ②藤井寺駅掲示板、藤井寺市広報への掲載や同窓会案内などを通してする。
- ③子育て支援事業（臨床心理士による子育て相談、親との井戸端会議、園庭開放、食育、専任講師による体育、リトミックや絵画、英語、茶道）や園の行事を通してする。
- ④園見学の来園時に園生活、園運営の説明を明確にする。

### (3) 入園の方法

- ①入園申込書を藤井寺市保育幼稚園課に提出、入園決定した後、親子面談を当園でする。

## 2. 教育、研究の推進

### (1) 保育目標

- ・「子どもは宝」を基本理念として、明るく元気な子ども、友達と仲良く遊べる子ども。
- ・心身ともに、健康な生活を身につけ、よく考え、自分の力でやりぬく子ども。

### (2) 教育課題

- ・保育課程、指導計画の検討を行い、充実した保育を行う。

### (3) 研究課題

- ・保育の環境を整え、子どもと保育者の心身が豊かに育ち、共に成長し、技術の伝承、言葉の力を磨き、園内研究（絵画）の充実を図る。また“ふじの子ワールド”にまとめ、保育者の資質を高める。

## 3. 職員構成

|         | 28 年度              | 29 年度 | 備考   |
|---------|--------------------|-------|------|
| 園長      | 1                  | 1     |      |
| 副園長     | 1                  | 1     |      |
| 主任保育士   | 1                  | 1     |      |
| 保育士     | 10 (内 2 名産休、育休者含む) | 9     |      |
| 保育士 (非) | 6                  | 5     |      |
| 事務長     | 1                  | 1     |      |
| 事務員 (非) | 1                  | 1     |      |
| 調理担当    | 2                  | 2     | 業者委託 |

#### 4. 施設、設備の整備

- (1) 園舎外の園庭設営（トイレ、物置の設置）②プールサイドすべり留め
- (2) 教育研究用機器、備品  
①園庭専用体育遊具、用具の設置（マット、鉄棒）②乳児用玩具 ③絵本
- (3) その他  
①防災用品（食品備蓄・薬品）

#### 5. 収支計画

29年度予算案参照

#### 6. その他

- (1) 早朝 7時から 7時 30分まで、夕方 18時 30分から 19時 30分までの延長保育を実施。
- (2) 短時間保育児の受け入れ態勢面の充実を図る。
- (3) 親と子の支援活動。
- (4) 絵画、体育、リトミック、英語、茶道講師を招へいし、保育者の質、保育の充実を図り、子どもの情緒の安定性を保つ。
- (5) 朝の会の充実を図ることによって、登園時間には、保育が開始できるようにする。  
(ブレインジム体操・朝の体操・季節の歌など)
- (6) 2園間の交流を深め、職員の資質、コミュニケーション能力を高め、保護者との信頼関係を築けられるように、会議（理事長懇談、六者、グループ、リーダー）や園長講和の充実を図る。
- (7) 2園間の親子交流の充実を図り、保護者同士の相互理解を深める。
- (8) ハンドドラム、バンブーダンス、パラバルーン、けん玉、大縄跳びを充実させ、ふじの子保育園の特徴を構築していく。
- (9) 園舎外の園庭を2園交流の要とし、子どもの活動が広がり、四季の植物の栽培も楽しみようにする。
- (10) 薄着励行により、健康、身体の発達を促すことを伝え、理解してもらえようにする。